

◎. オフライン処理の流れ

1. 「Q助6」によるオフライン処理まで

- 1) データのチェック … 5月までに、昨年の各署データの検査を行い[Okエラー]以外修正すること。

「Q助6」初期画面上部アイコン[データ検査]で行う

- 2) データの併合 … 両署のデータを併合し報告しやすいようにする。
[ファイル操作]→[他のデータと併合して統計等に利用]→[管内同一
年データを併合(Q6Same)]で前年(2013)を指定する。
※管内併合2013.CSVファイルが作成される。

- 3) CSVファイル作成 … 国のオフライン処理に読み込ませるようにCSVファイル作成。
[ファイル操作]→[①Q6Data→CSVファイル(オフライン処理)]で
前記のファイルを選択し、[CSVファイル作成]ボタンを押す。
※ 管内併合2013_OL1.CSV…出場基本データ
管内併合2013_OL2.CSV…傷病者データ
管内併合2013_OL3.CSV…ウツタインデータ
「Q助6」を終了

2. オフライン処理の流れ (Ambulance.EXE を起動)

- 4) CSVファイル設定 … 対象ファイルを指定

第1位層には、管内併合2013_OL1.CSV
第2位層には、管内併合2013_OL2.CSV
第3位層には、管内併合2013_OL3.CSV
を指定する。他の設定はそのまま(詳細はHP参照)
[保存]→[戻る]でメニュー画面

- 5) 変換ルール設定 … 必要に応じ設定を行う必要がある。(現バージョン2.1.2.0では不要)

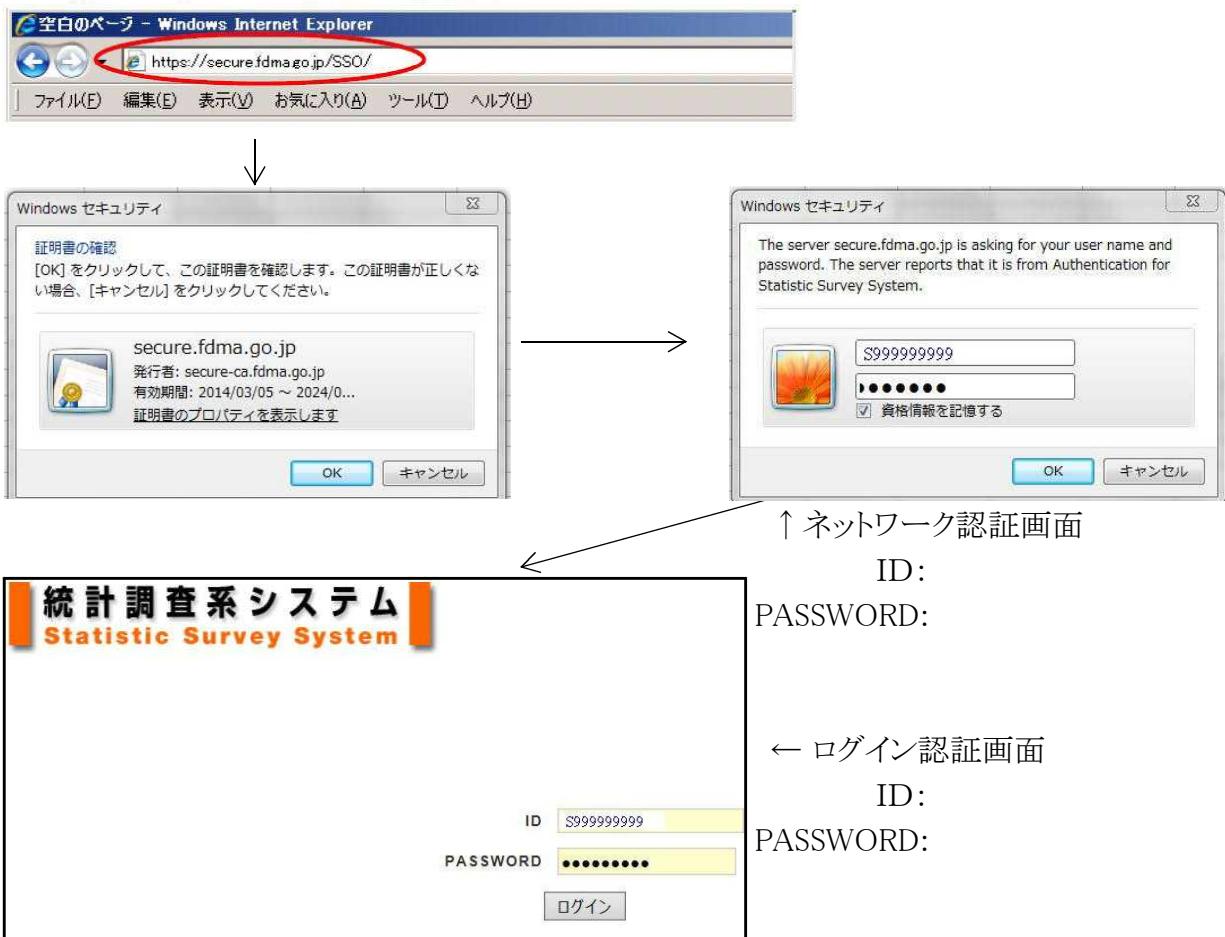
- 6) CSV読み込み … [CSV読み込み]ボタンを押すとデータの読み込みが始まる。
エラーが無ければ次に進む。エラーがあれば修正し、2)と3)を行い、6)をやり直す。(所要時間:15分程度)
- ・[CSVファイル読み込みが完了]したら次に進む
 - ・メニューの[変更・削除]ボタンで取り込んだデータを見ることができます。

- 7) 一括処理 … [一括処理]ボタンを押すと、オンラインに引き継ぐデータまでのデータを作成します。
- ・一括本登録 …取り込んだデータを再度検査を行いながら一括して本登録
処理を行います。エラーがあれば元データを修正し、登録業務の[変更・削除]で個別案件の修正を行い本登録を行う。(所要時間:60分程度)
 - ・一括承認 …承認作業
 - ・一括出力 …オンライン用のXMLファイルに変換。
[分割サイズ]は、30MBを指定。1200件以下なら1ファイルに
収まります。(所要時間は20分程度)

◎. オンライン処理の流れ

- 8) インターネットエクスプローラのお気に入りで「統計調査系システム」を選択、又は

アドレスバーに、<https://secure.fdma.go.jp/SSO/> を入力します。



救急・ウツタイン様式調査業務

報告年: 2013年

メニュー

開始日: 2013年 1月 1日 締切日: 2014年 6月 30日

登録・閲覧業務

登録・変更削除・閲覧

メニュー上側の報告年がデータの年になっていることを確認すること。
なっていなければ、年の右側のカレンダーを押す。

- 9) 「登録・閲覧業務」で「定点観測データ登録」を行う
管内の人口、救命士の資格状況等 国表の1～3表、24表～を作成。

- 10) 「登録・閲覧業務」の「一括操作」でオフライン処理で作成されたXMLファイルをアップロードする。

- ・「ファイル形式選択」は[XML]とする。
- ・「ファイル名」は、7)で作成されたXMLファイルを選択し「アップロード」ボタンを押す。

- 11) 「管理業務」の「報告」で「検索結果」の表中の報告□欄に「レ」点入れ、「更新」ボタンを押す。

- 12) 都道府県の精査が終われば[精査欄]に「済」と表示されます。[差戻し欄]が[有]なら、修正し再度登録を行って下さい。(OKエラーは把握しておく。)

- 13) 終われば、「トップメニュー」に戻り「ログアウト」する。